令和８年３月１７日

報道機関　各位

いきいき市民活動情報

小国地域の宝として選定している「小国和紙」。その独特の製法の一つである「雪晒し」に関する情報が寄せられました。

ついては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ、長岡市民の「市民力」や「地域力」を生かした活動を、貴社で取材くださいますようお願いします。

標　題	**小国和紙の原料、コウゾの皮の「雪晒し」**
日　時	３月中旬～３月末頃
場　所	小国和紙生産組合の工房付近（長岡市小国町小栗山１４５）
内　容	**１　概要** 「小国和紙※」は、古くから「雪晒し」や「かんぐれ」、「天日干し」といった伝統的な技法で生産されてきました。 このたび、「皮引き」を終えたコウゾの皮を雪の上に並べ、天日にあてる「雪晒し」の作業を行います。雪の上で並べることで雪が解ける時に発生する水蒸気や、雪による日光の反射がコウゾの色素を破壊し、白く変化します。歴史ある作業の様子をぜひ取材ください。 **２　実施日について** 実施は天候に左右されるため、事前に小国和紙生産組合までお問い合わせください。 ※小国和紙 昭和 48 年に国の無形文化財に選択され、その翌年、県の無形文化財に指定されました。長岡市では平成 26 年度に「地域の宝」として選定し、その伝承に努めています。 小国和紙の作業工程について、詳しくは、小国和紙生産組合 HP をご覧ください。 https://www.oguniwashi.com/
問　い合わせ	小国和紙生産組合　今井　電話０２５８－４１－９７７０
情報提供課名	小国支所地域振興・市民生活課　渡辺　電話０２５８－９５－５９０５